

令和 6 年度 学校評価

日時；令和 6 年 6 月 13 日（木） 14：30～15：30

場所：神戸看護専門学校 第一会議室（8 階）

司会：大西 書記：林

参加者：神戸市民間病院協会 ；会長 1 名 副会長 2 名

学校：学校長・顧問・事務部長

教務主任（欠席）

議題

1. 令和 5 年度学校評価結果

令和 5 年度「学校自己点検評価結果」（資料）について、学校長より全体の評価結果の概要と昨年度より評価が上がった「地域貢献・国際交流」「研究・職員の育成」の要因について説明があった。

2. 学校からの報告内容

学校長より以下 3 項目の報告を行った。

①看護師国家試験対策について

令和 4 年度までは看護師国家試験の合格率は全国平均を上回っておりよい結果であったが、今回全国平均（93.2%）を下回り 89.7%と残念な結果となった。令和 4 年度までと同様、国家試験対策として、外部講師や業者による補習講義や内部教員による補習講義の実施と、問題集の解答を計画的に実施したうえで適宜試験を実施、合格ラインの得点が取れるまで繰り返し行うことを実施したが、結果に反映されなかった。不合格者の状況把握をしたうえでの対策と、学生は形態機能学と疾病論を関連させた知識が弱い傾向にあるため、今年度、国家試験対策として業者による補習講義を 1 年時から計画的に実施し知識定着・向上を図っていく予定である。

令和 3 年度より全学年成績低迷者に対し週 2 回放課後の学習会を計画して実施。後半、参加者が減るなどあったが、今後も学習方法についての説明を行いながら学習習慣をつけることを目的に継続していくことで学習力・成績向上につながるのではないかと考える。さらに充実した内容で行い次年度は全員合格につながるようにしたい。今年の不合格者に対し、次年度合格できるよう現 3 年生とともに支援していく予定である。（補習講義への参加・業者模擬試験受験など）

②受験生の応募状況について

年々受験生が減少していること、特に社会人経験者の受験生が減少している。その理

由として考えられることはコロナに関する医療現場の報道の影響や企業採用の増加によるものではないか。医療現場の看護師不足に対応すべく社会人経験者を看護師として育成することは専門学校として大きな意義があると考え。今後、社会において看護に興味を持てるような取組等が行われることや、学校独自に学校アピールをしていく取り組みが必要と考え、会員病院に学生募集のポスター設置を依頼することとなった。

受験生確保に向けた取り組みとして、他の学校でも3月ごろからオープンキャンパス、学校見学会、夜間の学校見学会など計画している。本校の少しでも多くの生徒に学校周知してもらうため令和6年度は4月から毎月10月まで土曜日に1回学校見学会を実施していく。

③就職状況について

設置主体である民間病院への就職率は令和4年度と比較すると、国家試験合格者の県内民間病院への就職者（実習病院含む）は91.8%（昨年88.7%）、神戸市内民間病院への就職者は70.5%（昨年51.6%）と良い結果と言える。しかし、国家試験の不合格者が多いと就職率も下がるため国家試験の合格率を上げることは就職率を上げることにもつながる。令和4年度は、家庭の事情により県外（関東・四国）への就職者や民間病院にはない分野への就職希望者がいたことで県内の民間病院への就職率が低くなったが、令和5年度に関しては、県外2名（新潟県、岡山県）進学希望で就職未決定者1名、県内公的病院1名がいた。今後も就職に関しては学生に本校の趣旨について説明し民間病院への就職を推奨していく。卒後支援としては、卒業時に卒後の支援を行っていることを説明し相談があれば就業継続できるよう支援をしていく。

3. 学生の生活満足度調査・分野別満足度調査結果の報告

「2023年度学生の生活満足度調査・分野別満足度調査結果」について学校長より説明を行った。

主な説明内容は以下の通りである。

- ・「授業の分かりやすい」について「分かりやすい」と回答している割合は1年生は75%～80%、2年生は80%～90%、3年生は90%～98%であった。1年生の結果が低い理由としては初めての専門的な内容であり言葉自体なれず理解しがたい状況でそのような結果となったのではないかと考える。
- ・「学生支援」は90%以上、「卒業、就職活動に関する支援」は89%が満足していた。
- ・「階段に手摺をつけてほしい」との要望があり、建物の基準との関係について消防署に問い合わせ中である。
- ・「学内でマスクの着用義務を緩和してほしい」との要望があったが、集団生活であるこ

とコロナ感染者が収束していないことから、着用義務は継続する。

4. 学校関係者からの意見

- ・国家試験の合格率を上げるための方法について十分に検討し実施してほしい
- ・国家試験対策として業者依頼をしていく際、学生負担の費用についても検討して学生の学習意欲が上がるように計画していくとよいのではないか。
- ・学校の建物が老朽化してきており、今後多くの学生募集をしていくには今の建物を新しくするなどの検討をしていく必要があるのではないか。

5. 学校関係者による評価

学校運営に関して概ねできている。学生募集と国家試験の合格率を上げることが課題ではあるが今後も頑張ってもらいたい。学生募集・学校の今後については検討していく必要がある。